

## 県立大教授が研究

# 栄養機能食品 売れ行き順調



県立大教授の研究で「製薬（坂井市）と県、  
果を、製薬会社の香林 県立大が協力して製品  
「みんなのグルコサミン」の売れ行きが順調  
だ。かんで食べるラム

## 県など製品化協力

「みんなのグルコサミン」の30粒入り（手前）と90粒  
入り（福井市江守中2丁目）のプロマーケット華江守店で

## みんなのグルコサミン

ネ菓子タイプの食品  
で、地元の研究成果が  
商品化につながったケ  
ースとして、注目を集  
めている。

県立大の木元久准教

授が、カニ殻を原料と  
して、微生物によって  
グルコサミンを作り出  
す方法を発見。この技  
術を基に、香林製薬が  
商品化した。

「グルコサミン」は  
栄養素の一種。関節痛  
の軽減などに効果があ

るとされ、近年はサブ  
リメントとして多くの  
製薬会社などから商品  
化されている。

「みんなのグルコサ  
ミン」は一月の発売以  
降、県内を中心に、注  
文が徐々に増えてい  
る。香林製薬販売担当  
の川畑哲さん（三巴）は  
「『グルコサミン』と  
いう名前を聞いたこと  
があっても、手に取る  
ことがなかった県民の  
方が、地元発の商品と  
いうことで試してくれ  
ているのでは」と話す。